

# 大蔵海岸整備事業会計



## 大 蔵 海 岸 整 備 事 業 会 計

### 1 予算執行状況について

#### (1) 収益的収入及び支出

収益的収入及び支出の予算執行状況は、次表のとおりである。

#### 収益的収入及び支出の予算執行状況

(単位:千円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	予算現額に比べ 決算額の増減 又は不用額	執 行 率
土地造成事業収益	206,208	206,290	82	100.0
営業収益	205,708	205,708	0	100.0
営業外収益	500	582	82	116.4
土地造成事業費用	115,250	111,384	3,865	96.6
営業費用	4,250	884	3,365	20.8
営業外費用	111,000	110,499	500	99.5

土地造成事業収益は、予算現額 2 億 620 万円に対し、決算額 2 億 629 万円、執行率 100.0%で 8 万円の増加となっている。

これは、営業外収益で、受取利息及び配当金が予算の見込みを上回ったことによる。

土地造成事業費用は、予算現額 1 億 1,525 万円に対し、決算額 1 億 1,138 万円、執行率 96.6%で 386 万円の不用額が生じている。不用額の主なものは、一般管理費の手数料、委託料である。

#### (2) 資本的収入及び支出

資本的収入及び支出の予算執行状況は、次表のとおりである。

## 資本的収入及び支出の予算執行状況

(単位:千円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	予算現額に比べ 決算額の増減 又は不用額	執行率
資本的収入	0	0	0	—
資本的支出	80,000	80,000	0	100.0
企業債償還金	80,000	80,000	0	100.0

資本的支出は、予算現額 8,000 万円に対し、決算額も同額で、執行率は 100.0%となっている。支出の内容は、企業債の償還である。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 8,000 万円は、当年度利益剰余金処分量 8,000 万円で補填している。

### 2 業務状況について

当事業においては、平成 8 年度以降、公園緑地用地、駐車場用地、民間施設用地等で 73,121.41 m<sup>2</sup>の造成用地がすでに売却処分されている。残りの民間施設用地は、42,855.89 m<sup>2</sup>が事業用定期借地として 4 事業者に賃貸されており、いずれも民間施設が開業している。

### 3 経営成績について (資料別表 大 1 P36 参照)

損益を発生原因別にみると次表のとおりである。

#### 発 生 原 因 別 損 益

(単位:千円、%)

区 分	平成25年度	平成24年度	増 減 額	増 減 率
営業収益	205,708	205,708	0	—
営業費用	884	862	22	2.6
営業損益	204,823	204,845	△ 22	—
営業外収益	582	405	176	43.7
営業外費用	110,499	110,630	△ 130	△ 0.1
営業外損益	△ 109,917	△ 110,225	307	—
経常損益	94,905	94,620	285	—
純 損 益	94,905	94,620	285	—

当年度は、営業損益で 2 億 482 万円の利益、営業外損益で 1 億 991 万円の損失が生じた結果、経常損益では 9,490 万円の利益となり、同額の純利益を計上している。

営業収益は、民間施設用地の賃貸収入 2 億 570 万円で、営業費用は負担金等の一般管理費 88 万円である。

また、営業外収益は預金利息 58 万円で、営業外費用は企業債利息 1 億 1,049 万円であり、営業収益での賃貸収入が営業外費用での企業債利息を上回ったため、9,490 万円の純利益を計上している。

#### 4 財政状況について（資料別表 大3 P38・39 参照）

##### (1) 資産

資産合計は 95 億 1,757 万円で、前年度末に比べ 1,488 万円(0.2%)増加している。これは、流動資産の現金及び預金が増加したことによる。

##### (2) 負債

負債合計は 2 億 2,966 万円で、前年度末とほぼ同額になっている。

##### (3) 資本

ア 資本金は 91 億 6,332 万円で、前年度末と同額になっている。

イ 剰余金は、1 億 2,458 万円で、前年度末に比べ 1,490 万円(13.6%)増加している。これは、前年度繰越利益剰余金 2,967 万円と当年度の純損益 9,490 万円を合わせたものである。

ウ 利益剰余金処分としては、地方公営企業法第 32 条第 2 項の規定による減債積立金として 8,000 万円を積み立て、残額 4,458 万円を翌年度繰越利益剰余金とする予定である。

##### (4) 財政状態

長期資本である自己資本金及び剰余金並びに借入資本金及び固定負債の合計 94 億 9,361 万円の範囲内で、完成土地の 92 億 4,332 万円の調達に充てられている。

また、流動負債 2,395 万円に対して、流動資産は 2 億 7,424 万円となっており、当年度末においては、短期的な支払資金も確保されていることから、総じて財務のバランスは保たれている。

#### 5 キャッシュ・フローの状況について（資料別表 大2 P37 参照）

発生主義会計に基づく損益の状況については、「3 経営成績について」(P30～)において記述したとおりであるが、キャッシュ・フロー

(現金収支)による資金の状況について、Ⅰ 営業活動、Ⅱ 設備投資等による投資活動、及びⅢ 資金調達・返済を行う財務活動の3分野に分類してキャッシュ・フロー計算書を作成し、分析を行った。

当年度の大蔵海岸整備事業では、財務活動によるキャッシュ・フロー△8,000万円は、営業活動によるキャッシュ・フロー9,488万円で充当し、残余金1,488万円を手元資金に積み増ししており、キャッシュ・フローは良好であった。

## 6 意見

以上が平成25年度大蔵海岸整備事業会計の決算審査の内容であるが、審査結果のまとめは次のとおりである。

当事業は、大蔵海岸に約19haの埋立造成と護岸、砂浜等の海岸保全施設及び基盤施設の整備を行うことにより、台風や高波等の災害から地域を守る海岸保全機能の強化とあわせて、白砂青松の海浜を復元し、市民にコミュニティ活動の場を提供するとともに、明石海峡大橋の人工美と海峡の自然美が調和した緑豊かな海浜レクリエーション空間をつくりだすことを目的としている。

業務面では、市が保有している民間施設用地はすべて賃貸されており、4事業者がそれぞれ施設を開業している。

売却方式により分譲した民間施設用地2区画のうち、1区画は小売スーパーとして営業しており、賃貸用地で事業展開されている4事業とともに、大蔵海岸は多くの人を訪れる憩いと賑わいの場として定着しつつある。残る1区画についても、早期に当事業の目的に沿った土地の有効活用が図られるよう努められたい。

当年度における損益の状況は、事業収益が土地賃貸収入等2億629万円であったのに対し、事業費用が支払利息等1億1,138万円となったため、9,490万円の純利益を計上している。その結果、前年度繰越利益剰余金2,967万円と合わせた1億2,458万円の未処分利益剰余金を計上している。未処分利益剰余金は利益処分を経て8,000万円を減債積立金として積み立て、残額を繰越利益剰余金とする予定である。

当事業は、企業債の借入れにより調達した資金をもって土地を造成し、その土地の売却収入等を原資として企業債を償還するという財政構造であり、事業の性格上資金の大半を企業債に依っているため、企業債の元利償還の負担状況が事業経営に大きな影響を与えている。

企業債の償還終期は平成 30 年 3 月 30 日であり、当面は収支の安定を保つことができるが、景気の先行き等の社会経済情勢は、依然として不透明感が漂っており、不安要素を抱えた事業運営が続くことから、できる限り早期に事業の清算を展望できるような具体策が構築されることを望むものである。





## 資 料 目 次

(資料別表 大1)	比較損益計算書	36
(資料別表 大2)	キャッシュ・フロー計算書	37
(資料別表 大3)	比較貸借対照表	38

(資料別表 大1)

比較損益計算書

(単位:千円、未満切捨)

区 分	科 目	平成 23 年 度		平成 24 年 度		平成 25 年 度		前年度比較増減 金 額		
		金 額	%	金 額	%	金 額	%			
常 経 営	業 収 益	(1) 土地売却収益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		(2) その他営業収益	205,708	100.0	205,708	100.0	205,708	100.0	0	
		計	205,708	100.0	205,708	100.0	205,708	100.0	0	
	業 費 用	(1) 土地売却原価	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		(2) 一般管理費	906	0.4	862	0.4	884	0.4	22	
		計	906	0.4	862	0.4	884	0.4	22	
	業 営 損 益		204,801	99.6	204,845	99.6	204,823	99.6	△ 22	
	損 益	業 外 収 益	(1) 受取利息及び配当金	355	0.2	405	0.2	582	0.3	176
			(2) 雑 収 益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
			計	355	0.2	405	0.2	582	0.3	176
業 外 費 用		(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	111,974	54.4	110,630	53.8	110,499	53.7	△ 130	
		(2) 雑 支 出	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		計	111,974	54.4	110,630	53.8	110,499	53.7	△ 130	
業 外 損 益		△ 111,619	△ 54.3	△ 110,225	△ 53.6	△ 109,917	△ 53.4	307		
経 常 損 益		93,182	45.3	94,620	46.0	94,905	46.1	285		
特別 損益	特別 損失	(1) 固定資産譲渡損	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		計	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
当 年 度 純 損 益		93,182	45.3	94,620	46.0	94,905	46.1	285		
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金		1,873	0.9	15,056	7.3	29,676	14.4	14,620		
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		95,056	46.2	109,676	53.3	124,582	60.6	14,905		

(注)「%」は、営業収益を100.0とした場合の割合を表す。

## キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、未満切捨)

項 目		平成23年度	平成24年度	平成25年度	前年度比較増減
I 営 業 活 動	営業収入	205,708	205,708	205,708	0
	人件費支出	△ 759	△ 820	△ 827	△ 6
	その他の営業支出	914	△ 34	△ 79	△ 44
	小 計	205,862	204,852	204,801	△ 51
	利息の受取額	424	405	582	176
	利息の支払額	△ 111,974	△ 110,630	△ 110,499	130
	営業活動によるキャッシュ・フロー	94,312	94,627	94,883	256
II 投 資 活 動	定期預金満期に係る収入	0	0	0	0
	投資活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0	0
III 財 務 活 動	企業債借入れによる収入	0	0	0	0
	企業債借入金の返済による支出	△ 80,000	△ 80,000	△ 80,000	0
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 80,000	△ 80,000	△ 80,000	0
IV	現金預金の増加額 (I + II + III)	14,312	14,627	14,883	256
V	現金預金期首残高	230,423	244,735	259,363	14,627
VI	現金預金期末残高 (IV + V)	244,735	259,363	274,246	14,883

(資料別表 大3)

比 較 貸 借 対 照 表

区分	科 目	平成 23 年 度 末		平成 24 年 度 末		平成 25 年 度 末		前年度比較増減	
		金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	
資 産 の 部	固 定 資 産	(1) 有 形 固 定 資 産	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		イ 構 築 物	0		0		0		0
		(2) 投 資	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		イ そ の 他 投 資	0		0		0		0
		計	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	土 地 造 成	(1) 造 成 土 地	9,243,328	97.4	9,243,328	97.3	9,243,328	97.1	0
		イ 完 成 土 地	9,243,328		9,243,328		9,243,328		0
		計	9,243,328	97.4	9,243,328	97.3	9,243,328	97.1	0
	流 動 資 産	(1) 現 金 及 び 預 金	244,735		259,363		274,246		14,883
		(2) 未 収 金	0		0		0		0
(3) そ の 他 流 動 資 産		0		0		0		0	
計		244,735	2.6	259,363	2.7	274,246	2.9	14,883	
資 産 合 計		9,488,064	100.0	9,502,691	100.0	9,517,575	100.0	14,883	

(注) 資産の部の「%」は、資産合計を100.0とした場合の割合を、負債・資本の部の「%」は、負債・資本合計を100.0とした場合の割合を表す。

(単位:千円、未満切捨)

区分	科目	平成 23 年度 末		平成 24 年度 末		平成 25 年度 末		前年度比較増減		
		金額	%	金額	%	金額	%	金額		
負債の部	固定負債	(1) 長期預り金	205,708		205,708		205,708		0	
		計	205,708	2.2	205,708	2.2	205,708	2.2	0	
	流動負債	(1) 未払金	828		835		813		△ 21	
		(2) 前受金	17,142		17,142		17,142		0	
		(3) その他流動負債	6,000		6,000		6,000		0	
		計	23,971	0.3	23,977	0.3	23,955	0.3	△ 21	
	合計	229,679	2.4	229,686	2.4	229,664	2.4	△ 21		
	資本の部	資本金	(1) 自己資本金	603,329	6.4	683,329	7.2	763,329	8.0	80,000
			(2) 借入資本金	8,560,000	90.2	8,480,000	89.2	8,400,000	88.3	△ 80,000
			イ 企業債	8,560,000		8,480,000		8,400,000		△ 80,000
計			9,163,329	96.6	9,163,329	96.4	9,163,329	96.3	0	
剰余金		(1) 利益剰余金	95,056	1.0	109,676	1.2	124,582	1.3	14,905	
		イ 繰越利益剰余金	1,873		15,056		29,676		14,620	
		ロ 当年度純損益	93,182		94,620		94,905		285	
		計	95,056	1.0	109,676	1.2	124,582	1.3	14,905	
合計		9,258,385	97.6	9,273,005	97.6	9,287,911	97.6	14,905		
負債・資本合計		9,488,064	100.0	9,502,691	100.0	9,517,575	100.0	14,883		